

家計の状況（平成 年 月分）

記入上の注意

- ① 世帯全体の1か月間の現実の収入・支出を記入してください。クレジットカードなどの買い物については、購入時の金額ではなく、口座引き落としの金額を支出として記入してください。
- ② 金額は、預金通帳、領収証・レシート、家計簿などを見て、できるだけ正確に記入してください。
- ③ 該当する収入・支出がない欄は空欄のままかまいません。
- ④ 番号を付した項目に記入がある場合、欄外で示す同番号の資料が必要です。下段の該当番号に応じて必要な資料を取りそろえてください。また、該当する□にチェックを入れてください。

収入（円）		支出（円）		
① ←	給料	(本人)	住居費	
	(配偶者)	家賃・地代・寮費等	→ ⑥	
	(同居の)	その他(住宅ローン)	→ ⑦	
		(住居の名義人)		
② ←	事業収入	(本人)	車両関係費	
	(配偶者)	駐車場代	→ ⑧	
	(同居の)	ガソリン代		
		(車の使用名義人)		
③ ←	年金	(本人)	光熱費	
	(配偶者)	電気代	→ ⑨	
	(同居の)	ガス代		
		水道代		
④ ←	他の公的給付	児童手当	電話代	
	児童扶養手当	生活保護	新聞代・受信料代	
	失業保険	親等の援助	食費 (人家族)	
			(保険契約者)	
		(借入等の返済(住宅ローンは別))	→ ⑩	
		(借入名義人)		
その他	前月からの繰り越し	医療費		
()	()	被服費		
()	()	教育費		
()	()	遊興費(旅行宿泊費等)		
⑤ ←	給料差押の金額		交際費(詳細も下に記載)	
	●給料を差し押さえられている場合、収入の合計には含めないこと		→ ⑩	
	●該当する場合にチェックを			
	<input type="checkbox"/> 給与天引きされている社内預金がある <input type="checkbox"/> 給与天引きされている生命保険がある <input type="checkbox"/> 勤務先からの借入金につき給与天引きされている		その他	
		互助会などの積立金	→ ⑩	
		()		
		翌月への繰り越し		
収入合計		円	支出合計	円

●①～④は本人・配偶者・同居者いずれも

●⑧～⑩は本人・名義人いずれも

- ①⇒ 給与明細書
 源泉徴収票
- ②⇒ 直近2年分の確定申告書
- ③⇒ 年金受給証明書
- ④⇒ 生活保護受給証明書
 失業保険受給証明書
- ⑤⇒ 差押決定

- ⑥⇒ 賃貸借契約書
 使用許可証
- ⑦⇒ 不動産登記事項証明書(□土地 □建物)
 固定資産税証明書(□土地 □建物)
- ⑧⇒ 自動車登録証
- ⑨⇒ 保険証書 解約返戻金額証明書
- ⑩⇒ 証書など 返還金額証明書